

＜東文研・ASNET共催セミナー＞

リックライダーの夢は現在...

蓄えられてしまったデータの未来

今年はCERNが世界初のWebサイトを一般公開してから20年の節目の年だそうです。

そのインフラであるインターネットは今から50数年前、J.C.R.リックライダーの「コンピュータと人間の共生」という着想から始まったとされる説が有力です。

今回はこのリックライダーが描いた近未来がほぼ現代において体现されてしまっていることを示した上で、デジタルデータについて考えます。



リックライダーはデジタルデータを印刷物と平行にとらえていた節があるのですが、この点だけは現代において通用しないのではないかとというのが発表者の見解です。

ではデジタル化されていくデータの未来はどうなるのでしょうか。考えてみたいと思います。

◆ **日 時:** 2013年 5月 23日 (木) 17:00-18:00

◆ **報告者** 藤岡 洋 氏 (東京大学 特任研究員)

◆ **会 場:** 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

◆ **参加費:** 無料 (申し込みは不要です)

◆ **問い合わせ:** 電話: 03-5841-5868 E-mail: asnet@asnet.u-tokyo.ac.jp

東文研・ASNET共催セミナー

東洋文化研究所とASNETは毎週木曜日の夕方にセミナーを開催しています。どなたでもご参加頂けます。皆様のお越しをお待ちしております。詳しくはこちら: <http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/>

東大ASNET

検索

東京大学
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク
Network for Education and Research on Asia

